

トップダウン設計 カリキュラム





トップダウン設計

トップダウン設計を行うためのスケルトンモデリングを学習します。

■所要日数

3日

■対象者

Inventorを利用される機械設計実務者の方
Inventor基礎教育を修了している方

■開催場所

貴社内・CAD設置場所

■受講人数

1～4名

※5名以上でも受講頂けますが、講師補佐が必要となるため追加料金が発生します

トップダウン設計概要

Inventorでトップダウン設計を手助けする手法として、スケルトン手法が存在します。

本項ではスケルトン手法を学習する事で、トップダウン設計の難度を下げ、ミスを削減する事を目的としています。



トッパダウソ設計講習1日目

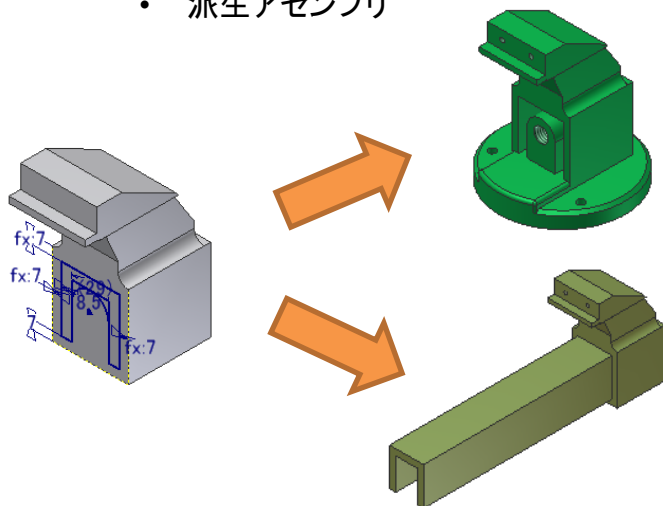
■ 派生コンポーネソソについて

トッパダウソ設計に必要不可欠な「派生コンポーネソソ」について学習します

▶ 派生コンポーネソソとは？

▶ 派生の利用方法

- ・ 派生パーツ
- ・ ミラー
- ・ ブーリアソソ演算
- ・ アセンブリの軽量化
- ・ 派生アセンブリ



■ マルチボディについて

トッパダウソ設計に利用可能な「マルチボディ」について学習します

▶ マルチボディとは？

▶ マルチボディの作成方法

▶ マルチボディパーツからアセンブリを作成する

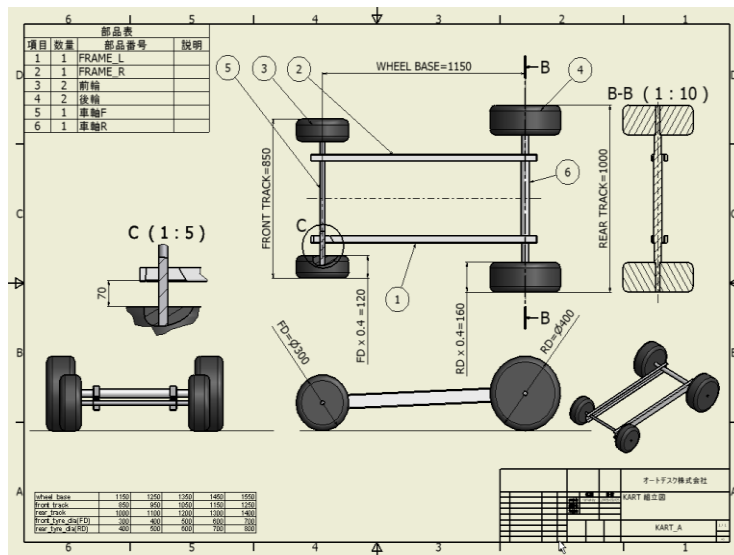


トップダウン設計講習2～3日目

■ パラメータを利用したスケルトンモデリング

パラメータと派生を利用し、カートのシャーシ部分の設計を行います

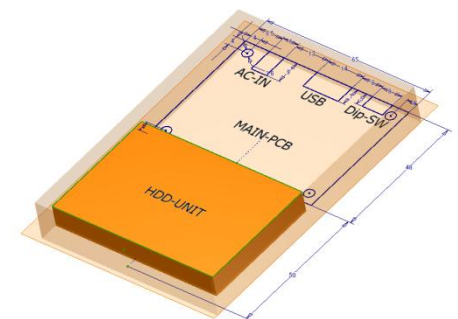
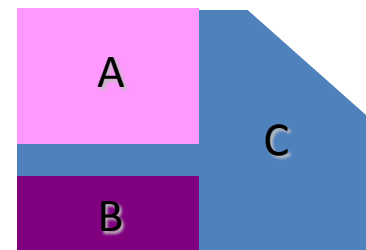
- ▶ 設計要件をスケルトンに含める
- ▶ スケルトンに追従するパーツを作成



■ ダミーボックスを利用したスケルトンモデリング

領域を表すダミーボックスを利用したスケルトンモデリングを学習します

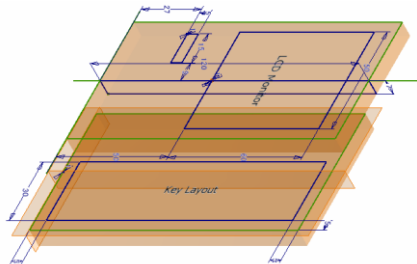
- ▶ マルチボディとは？
- ▶ マルチボディの作成方法
- ▶ マルチボディパーツからアセンブリを作成する



トッパダウン設計講習2～3日目

■ スケルトンアセンブリを利用して動きを表現

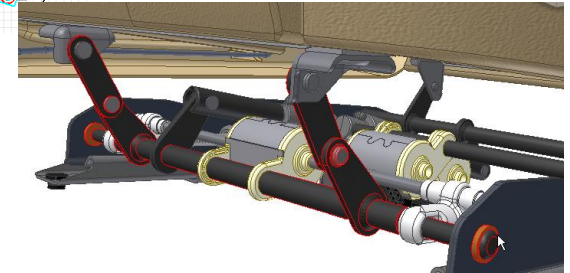
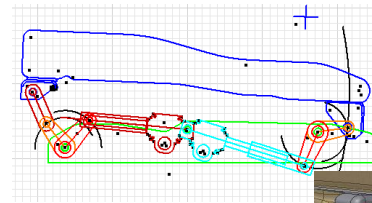
スケルトンをアセンブリ化することで
検討段階で機構をチェックする方
法を学習します



■ AutoCADのブロックからスケルトンモデリング

AutoCADのブロックを取り込み3次元化
し、アセンブリ化する方法を学習します

- ▶ AutoCADブロックの取り込み
- ▶ ブロックを拘束して機構チェック
- ▶ ブロックからアセンブリ作成



トップダウン設計講習2～3日目

- スケルトン利用時のツリー
スケルトンを利用した場合のアセンブリ
ツリー構造について学習します

